

## 新型コロナウイルス感染症対策を求める申し入れ書（第 15 回）

流山市長 井崎 義治 様

2021 年 6 月 9 日  
日本共産党流山市議団  
日本共産党市委員会

本市を含め千葉県内のまん延防止等重点措置は、現時点で、今月 20 日まで延長された。今度こそ、『新型コロナウイルス感染症の封じ込め』を戦略目標に据えた政策への転換が必要不可欠である。そこで、以下のことを要請する。

### 記

- 1, 接種対象年齢で、希望する全市民に対する安全で迅速なワクチン接種を加速化することについて
  - ア、政府に対し、医療機関への財政支援や接種対価の引き上げ、自治体への財政支援については、補助期間の延長を要請すること。
  - イ、接種に必要な休暇、接種後の体調管理上、必要な休暇等の取得環境の整備及び必要な財政支援を政府及び千葉県へ要請すること。
  - ウ、接種率を公表し、接種加速化の取り組みが全市民的に認識できるようにすること。また保健センター全職員への接種を早期に完了すること。
  - エ、全庁的応援体制を構築し、地元医師会・歯科医師会・薬剤師会や病院との協働を深めるとともに、民生委員や消防団など「オール流山」体制の構築につなげること。
  - オ、集団心理の発生や、接種できない方や接種を拒んだ方への差別等が心配されることから、現時点では、学校毎の集団接種は実施しないこと。
  
- 2, 無症状者の早期把握・保護を図るとともに、クラスターの未然防止に最大限の力を尽くすための検査について
  - ア、大規模 PCR 検査の実施を政府・千葉県へ要請すること。

イ、市内医療機関、在宅介護事業所、障がい者施設、学校、保育所とあわせ、感染症対策及びワクチン接種の根幹的役割を担う保健センターをはじめ、公的市民サービスの窓口職員に対し、定期的な PCR 検査もしくは抗原検査を実施すること。

3、民間も含め医療機関への減収補填の実施を、政府・千葉県へ要請すること。また、市長の裁量でできる医療機関への経済的負担の軽減を図ること。

4、政府に対し、2回目となる持続化給付金等、地域経済の維持へ財政支援を要請すること。

また、まん延防止等重点措置の発令・対象地域の拡大・期限延長により時短営業の要請に応じている飲食店への協力金について、支払い手続きが大幅に遅れている千葉県に対し、早期対応を求めるとともに、協力金の半分程度は市が一時的に立て替え、地元経済を支えること。

5、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会について、今年夏の中止・延期を政府に要請するとともに、市内で予定されている事前キャンプやパブリックビューイング、児童生徒の観戦等は、辞退・中止すること。

以上